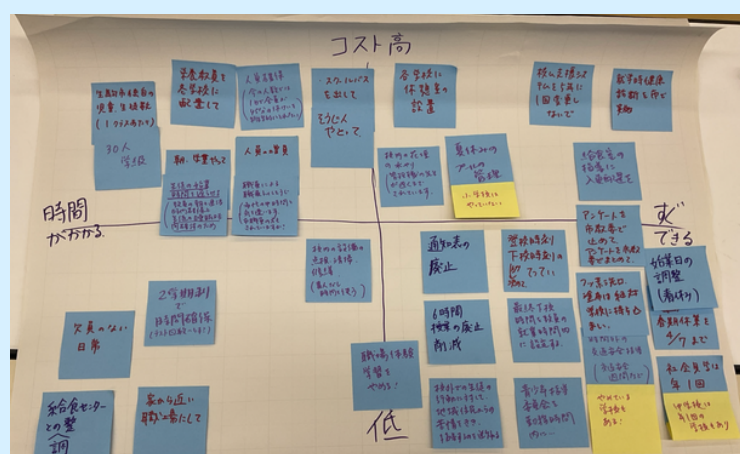


第2回勤務時間適正化会議と第1回勤務時間適正化WGが行われました！今回はそれぞれの会の様子についてレポートしていきます。

第1回適正化WG



日時：令和7年9月18日（木）15:30～17:00

場所：生駒市役所 大会議室

当日は、冒頭で市教育委員会より趣旨説明が行われた後、参加者同士の意見交換とワークショップが行われました。ワークショップでは、働き方改革事例集などを参考に、**勤務時間適正化に向けたアイデア**を模造紙に出し合い、「人・時間・お金」や「コストと効果」、「すぐできること・難しいこと」といった視点から整理しました。例えば、時間の削減に関しては「通知表の簡素化」「定例会議の廃止」といったアイデアが挙げられました。また、業務の効率化として「ハンコ文化の廃止」「オンライン会議の活用」などのアイデアも見られました。

参加者からは「同じ課題を抱えていることを実感できた」「市単位で統一して取り組んでほしい」との声が寄せられました。「まずは小さな改善から始めていければ」として、“すぐできること”を積み上げていく姿勢も強調されました。

振り返りには、「他校の事例を知れて参考になった」「同じ立場で話し合えたことが有意義だった」といった前向きな感想が多く寄せられました。また、「すぐできることは一つでも多く実現したい」といった期待の声も強く、**学校現場でできること、現場発の改善提案を市レベルで政策に反映させることの両輪が今後の鍵**となりそうです。さらに、「思いを共有する中で、自分の中に新たな意欲が芽生えた」と語る参加者もあり、教職員同士の対話が大きな刺激となったこともうかがえました。

第2回適正化会議

日時：令和7年9月17日（水）15:30～17:00 場所：生駒市役所 404会議室

WGの開催に先立ち、適正化会議が行われました。今回の会議では、R5・6年度の各校の時間外在校等時間の集計結果が報告されました。旧校務システムへの入力を基にした参考値とはなりますが、**R6年度の小学校の年平均は約27時間、中学校の年平均は約34時間**という結果でした。会議ではこれらの結果を踏まえ、今後の施策を検討していきます。また、春期休業・夏期休業の日程見直しについても具体的な議論がなされ、引き続き詳細な検討を続けていくこととなりました。

WG出席者

生駒小学校、生駒南小学校、生駒北小学校、生駒台小学校、真弓小学校、俵口小学校、鹿ノ台小学校、桜ヶ丘小学校、あすか野小学校、壱分小学校、生駒南第二小学校、生駒南中学校、生駒北中学校、鹿ノ台中学校、上中学校、光明中学校、大瀬中学校、教頭会、生駒市公立小中学校事務研究会、養護部会からのそれぞれ選出者

教育指導課課長補佐、教育総務課課長補佐、教育政策室長、教育政策室主幹

ふり 返 り

初回のワーキンググループも実施され、学校現場レベル・市レベルの両輪での改善が本格的にスタートしました。第1回ワーキンググループは、教員の業務削減に向けたアイデアを可視化するとともに、市全体で取り組むべき方向性を共有する貴重な機会となりました。今後は、今回出された意見を整理し、実行可能性の高いものから施策に落とし込み、進めていく予定です。本会で生まれたメンバー同士の繋がりを原動力に、「時間と余白を生み出す挑戦」を進めていきます。

次回予告

第3回適正化会議

10月9日（木）

15:30～17:00

場所：コミセン201